



出血が気になる しんぼうさいどう 心房細動患者さま に朗報です!

けいひてき さしんじ へいさじゅつ

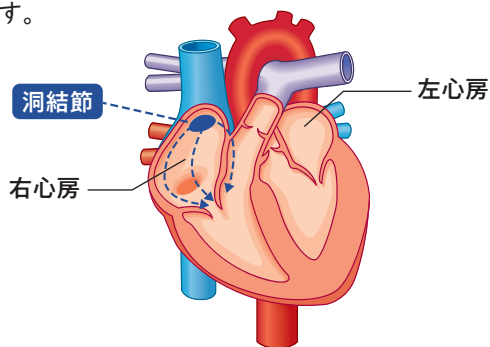
当院で「経皮的左心耳閉鎖術」を受けられるようになりました

多くの心房細動の患者さまは血栓症予防のために抗凝固薬を内服されていることと思いま
す。のうこうそく 脳梗塞などの予防のために大切なお薬ですが、一方で永続的な内服が必要となります
ので長期の内服中に出血で困ることもあります。カテーテルを用いた血栓症予防の代替治
療である「経皮的左心耳閉鎖術」が近年普及してきており、当院でもこの治療を受けるこ
とができるようになりましたのでお知らせいたします。



心房細動とは

心臓の上部にある部屋(心房)が小刻みで不規則な拍動をするようになる不整脈です。正常な心臓では心臓を拍動させる電気信号は右心房にある洞結節どうけつせつから生じますが、心房細動の場合この電気信号が心房やその周囲の複数の場所から不規則に生じています。原因として弁膜症などの他の構造的な心疾患があって、それらの治療が必要な方もいますが、高齢の方ではそのような疾患がなくても比較的多くみられるタイプの不整脈です。動悸や息切れなどの症状の原因になることに加え、けっせんそくせんしょう 血栓塞栓症を起こしやすくなることが問題となります。



心房細動と脳梗塞の関係

心房細動患者では心房が小刻みに震えるような動きをしているため、血流が遅く、スムーズに心房を通過できずに血栓が形成されやすくなります。弁膜症などのない心房細動患者では、その血栓の90%以上が左心耳さしんじという袋状にとび出した部分に形成されると報告されています。形成された血栓がはがれて血流に乗って移動し、各部位の血管でつまることにより脳梗塞などの塞栓症を起こします。心房細動患者は、心房細動がない人よりも5倍高い脳梗塞リスクがあります。



裏面に続きます ➡

もしも具合が悪くなったら…

☎ 03-3408-2151

※急患の方は24時間随時診察いたします(まずは受付が対応し、状況に応じて医師・看護師におつなぎします)。

脳梗塞のリスクと予防治療

心房細動は脳梗塞のリスクですが、高齢、高血圧、糖尿病、脳卒中の既往、心不全、心筋梗塞や末梢動脈疾患の既往などが加わると、さらに脳梗塞のリスクが高くなって、抗凝固療法を基本とする予防治療が必要となります。

心房細動の血栓塞栓症予防として使用される抗血栓薬・抗凝固薬としては古くからあるワーファリンの他、近年では食事制限や細かな用量調整が不要な新しい直接経口抗凝固薬（DOAC）が多く使用されています。

現在日本で使用されているDOACとしては、プラザキサ、イグザレルト、エリキューズ、リクシアナがあります。**これらの薬剤は血栓塞栓症を減らす半面、止血反応が得られにくくなるため、出血で困ることもあります。**心房細動の患者さまは自分がこのような薬を内服しているかを知っておいてください。

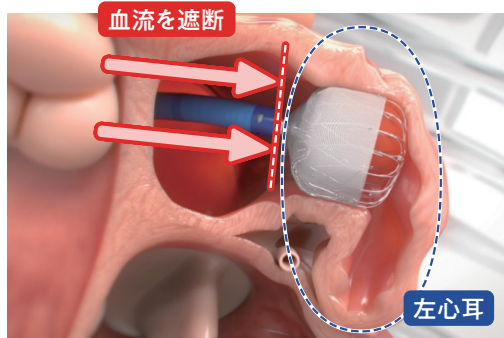
経皮的左心耳閉鎖術とは

先に述べたように弁膜症のない心房細動患者では90%以上の血栓が左心耳という場所のできるため、この部位を下図のような器具で埋めてしまうという治療法が「経皮的左心耳閉鎖術」です。血栓が作られる場所を埋めてしまうことで血栓形成を抑制し、抗凝固薬を不要にするための代替治療になります。

この治療器具は細長くてたんだ状態でカテーテルに挿入し、^{そけいぶ}鼠径部の血管から心臓まで挿入していきます。下肢の血管に管を入れますので、胸を開く必要はありません。全身麻酔下で痛みを感じない状態で処置を行い、3~4泊の入院で行うことができます。術後はしばらく外来で経過を見ながらこの器具が自分の細胞に覆われてなじんだことを確認し、抗凝固薬をより出血の少ないアスピリンなどの抗血小板薬に変更します。その後はそれぞれの患者さまの出血リスクなどに応じて、抗血小板薬も中止する場合があります。

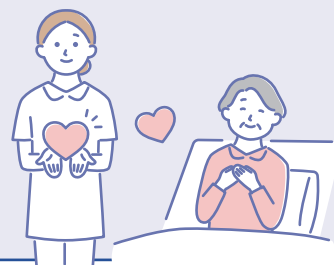


WATCHMAN FLX™左心耳閉鎖システム
(Boston社提供)



抗凝固薬を服用中の患者さまへ

抗凝固薬を服用中に出血のために治療を受けた方はもちろんのこと、ひどい内出血、血尿、血痰、鼻出血や痔の出血、便に血が混じるなど、病院内で治療を受けていなくても出血傾向でお困りの場合は、経皮的左心耳閉鎖術の適応があるかもしれませんので、ぜひ担当医へご相談ください。



循環器内科
経皮的左心耳閉鎖術担当医、
構造的心疾患カテーテル治療担当部長
嘉納 寛人

☐ スペシャルサイトのご案内

ホームページではさらに
たくさんのお役立ち情報をお届けしています！



過去の広報誌はこちら

<https://www.cvi.or.jp/cvi-magazine/>

心電図異常と言われたら

心研コラム

施設のご紹介



公益財団法人
心臓血管研究所 附属病院

〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-19

お問い合わせ先

TEL 03-3408-2151

受付時間 平日8:30~17:00(祝日・年末年始除く)